

青森県農山漁村「地域経営」人財ネット 登録者情報

氏名 (所在地)

加藤 哲也 (青森県弘前市)



所属等

- ・ケイ・シグナル 代表
- ・(公財) 21 あおもり産業総合支援センター チーフプロジェクトマネージャー

略歴等

- ・平成 4年 東北大学大学院農学研究科農芸化学専攻 修了 (専門: 酵素化学、発酵・醸造学、微生物学)
- ・平成 4年 味の素(株) 入社、食品総合研究所
- ・平成 11年 (株) かつお技術研究所 (静岡県焼津市) 出向 (研究開発部長)
- ・平成 13年 アメリカ味の素(株) (アメリカ・オレゴン州ポートランド) 出向 (R&Dマネージャー)
- ・平成 15年 味の素(株) 食品原料部 (専任課長 (品質管理担当))
- ・平成 18年 味の素(株) 退社
- ・現在
 - 21 あおもり産業総合支援センター (チーフプロジェクトマネージャー)
 - 青森銀行 (経営戦略エグゼクティブコンサルタント)

専門分野、支援実績、プロフィール等

- 1) 専門分野
 - ・食品関連のビジネスプランづくり
 - ・商品開発
 - ・マーケティング
 - ・品質管理
- 2) 支援実績
 - ①「農商工連携」コーディネート
 - ・テーマ(例): 「青森県下北地方の低アミロース米「ゆきのはな」と地元産魚介類を使った新食感の冷凍押し寿司の開発、製造及び販売」
 - ②「産学官+農商工連携」コーディネート
 - ・テーマ(例): 「あおもり『地サプリ』プロジェクト」の推進
 - ③「6次産業化」コーディネート

- ・まごころ農場（青森県）、山のりんご屋（青森県）、九十九島漁協（長崎県）など
- ・青森県深浦町の「農水産物の1次加工場」建設計画の策定支援

④講演等実績

- ・「ケーススタディ・農商工連携認定計画事例研究」中小企業大学校（札幌校、三条校、広島校、人吉校）
- ・「売れる農産物の実践マーケティング」（農商工連携推進研修・講師）中小企業大学校（人吉校）
- ・「地域資源活用について」「農商工連携について」「6次産業化について」（中小企業診断士理論政策更新研修・講師）
- ・「農商工連携」「6次産業化」「商品開発」関連（講演、セミナー）青森県内各所、岩手県二戸市・久慈市、北海道根室市ほか全国各地

⑤委員等実績

- ・青森県・地域特産品ブランド化リーダー育成事業「決め手塾」（総合アドバイザー）
- ・青森県・青い森の食材研究会、あおもり「地サプリ」プロジェクト、青森まるごとFORペットプロジェクト（プロジェクトマネージャー）
- ・北海道福島町商工会、福島県三和町商工会、群馬県榛東村商工会などの「地域資源∞全国展開プロジェクト」（商品開発・事業化専門家）

⑥執筆等実績

- ・“食”のしくみの先進地・青森県の実現へ
月刊「れちおん青森」（2009年1月）（財）青森地域社会研究所
- ・青森県／中小企業とJAの「農商工連携」－青森県産素材による「冷凍押し寿司」の開発－
「農商工連携の地域ブランド戦略」（2009年9月）新評論社
- ・多論百出 「AFCフォーラム」（2012年6月）日本政策金融公庫

⑦受賞実績

- ・2008年度、2009年度地域力連携拠点事業の模範的支援事例として「中小企業庁長官賞」を2年連続受賞。2年連続受賞は全国唯一。
- ・2011年度科学技術振興機構（JST）「イノベーションコーディネータ賞・若手賞」を受賞。

ひとことPR等

青森県内での「食産業」振興を目指して活動しております。地域の連携を大切に、息の長い取り組みで「小さく産んで大きく育てる」ことが必要と感じています。

関連ホームページ等

<http://www.21aomori.or.jp/>

((公財) 21あおり産業総合支援センター ホームページ)